

2019年度 アルバイト・パート募集時平均時給調査レポート

本レポートは、株式会社リクルートジョブズ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：酒井久典）の調査研究機関「ジョブズリサーチセンター」（<https://jbrc.recruitjobs.co.jp/>）が月次で発表している「アルバイト・パート募集時平均時給調査」について、2019年4月～2020年3月の結果をまとめたものです。

「アルバイト・パート募集時平均時給調査」では、当社が企画運営する求人メディア『TOWNWORK』『fromA navi』に掲載された求人情報より、アルバイト・パートの募集時平均時給を集計しています。毎月の調査結果は、下記のリンク先よりご確認ください。地域別（首都圏・東海・関西）、職種別の平均時給データを掲載しています。

今回のレポートでは、職種区分ごとに募集時平均時給の動向を確認するとともに、その分野で話題になったできごとを、メディア記事や事例、各種調査を交えて振り返ります。また、トピックスとしてエリア別の推移と2011年からの長期的な推移について掲載しました。

目次

三大都市圏 募集時平均時給の推移 (1) 職種計	2
(2) 販売・サービス系	3
(3) フード系	4
(4) 製造・物流・清掃系	5
(5) 事務系	6
(6) 営業系	7
(7) 専門職系	8
トピックス (1) エリア別 募集時平均時給の推移	9
トピックス (2) 長期的な募集時平均時給の推移	10
調査概要	11

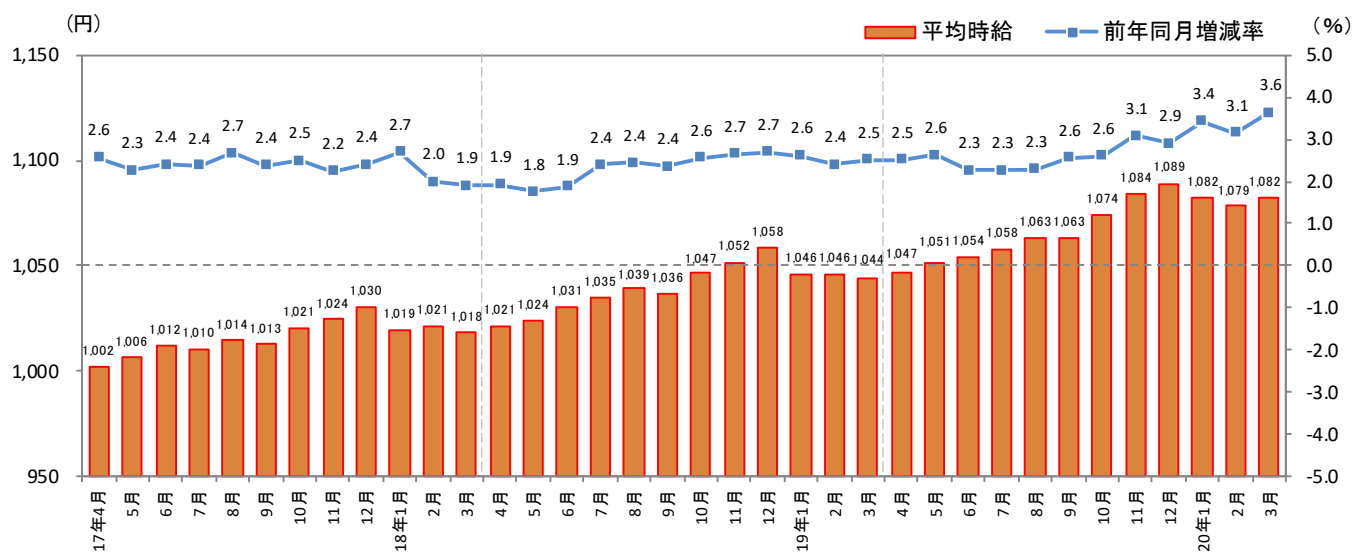
■ 過去の調査結果



ジョブズリサーチセンターWEBサイト> 最新市場データ
 > 平均賃金レポート（アルバイト・パート）
<https://jbrc.recruitjobs.co.jp/data/ap/>

ジョブズリサーチセンターWEBサイト> 最新市場データ
 > オープンデータ（CSV形式/JSON形式で過去のデータがダウンロードできます。）
<https://jbrc.recruitjobs.co.jp/data/opendata/>

三大都市圏 募集時平均時給の推移 (1) 職種計



人材不足を背景として、前年同月増減率+3%前後に

上のグラフは、三大都市圏（首都圏・東海・関西）、職種計のアルバイト・パート募集時平均時給とその前年同月増減率の、過去3年間の推移を示しています。また、下の表には職種大分類別の数値（2019年12月分）を示しました。

2019年4月～2020年3月の募集時平均時給は、**1,047～1,089円**の間で推移しました。例年と同じく4～12月は増加が続き、12月が最も高くなっています。12月と1月以降の差は、前年・前々年より小さくなりました。

前年同月増減率を見ると、4～10月は+2.3～2.6%で、11月以降は+3%前後となっており、前年・前々年を上回る高い伸び率となっていると言えるでしょう。

長引く人材不足は、幅広い職種での募集時の時給上昇につながったと考えられます。ただし、3月以降は新型コロナウイルス感染症の影響も表れつつあり、今後の動向が注視されます。

<職種別 募集時平均時給（2019年12月）>

大分類	平均時給 (円)	前年同月増減率
販売・サービス系	1,072	2.8%
フード系	1,039	3.0%
製造・物流・清掃系	1,097	4.0%
事務系	1,129	3.3%
営業系	1,301	1.9%
専門職系	1,183	1.5%
職種計	1,089	2.9%

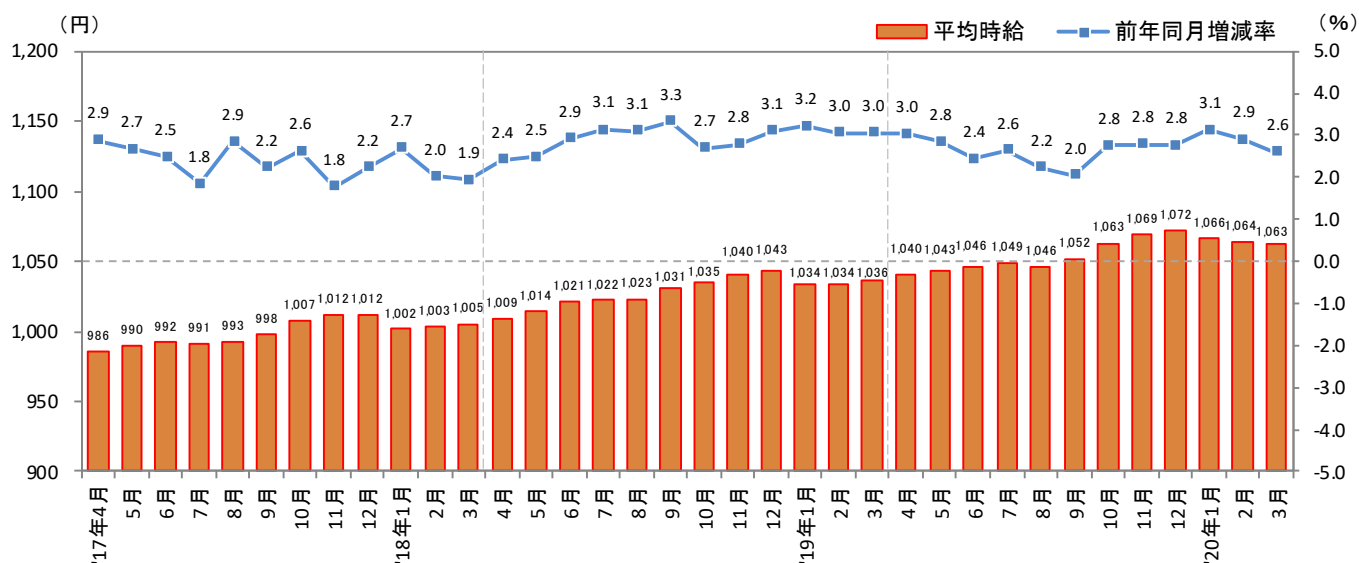
アルバイト・パート募集時平均時給調査 メディア掲載

「バイト時給3.1%上昇／2月、三大都市圏／高水準続く」

（2020年3月13日 日本経済新聞）

・・・アルバイト・パートの時給について、高水準が続いているとの記事で、当調査のデータが引用されました。

三大都市圏 募集時平均時給の推移 (2) 販売・サービス系



前年同月増減率は+2%台 コンビニスタッフの不足が話題に

ここからは、職種別に三大都市圏（首都圏・東海・関西）のアルバイト・パート募集時平均時給の推移を見ていきます。「販売・サービス系」には、レジ、販売、コンビニスタッフ、ホールスタッフ（パチンコ・遊技場）、レジャー施設業務全般、ホテルスタッフなどが含まれています。（下表参照）

2019年4月～2020年3月の販売・サービス系の募集時平均時給は、上のグラフのように、**1,040～1,072円**の間で推移しました。比較的時給の高い年末の短期求人が増えることなどから、例年12月頃がピークとなっています。

前年同月からの増減率は、+2.0～3.1%となりました。人材不足を背景に、募集時平均時給の上昇が続いていると考えられます。

中でもコンビニスタッフの不足は、24時間営業に疑問が投げかけられるまでになるなど、話題となりました。

<販売・サービス系 募集時平均時給（2019年12月）>

大分類	小分類	平均時給 (円)	前年同月増減率
販売・サービス系	レジ	1,020	3.1%
	販売	1,058	3.3%
	アパレル販売	1,059	0.2%
	化粧品販売	1,061	2.7%
	コンビニスタッフ	1,006	3.3%
	カラオケボックススタッフ	1,050	-0.1%
	CD・ビデオレンタルスタッフ	930	2.3%
	ホールスタッフ(パチンコ・遊技場)	1,242	1.1%
	レジャー施設業務全般	1,092	0.5%
	ホテルフロント	1,130	1.0%
	ホテルスタッフ	1,082	4.7%
	宿泊施設関連(旅館・民宿)	1,089	5.5%
	冠婚葬祭スタッフ	1,094	3.7%
	イベントスタッフ(設営・運営等)	1,231	1.8%
	チラシ・パンフレット配布	1,171	3.2%
	キャンペーンスタッフ	1,346	11.2%
販売・サービス系 全体	1,072	2.8%	

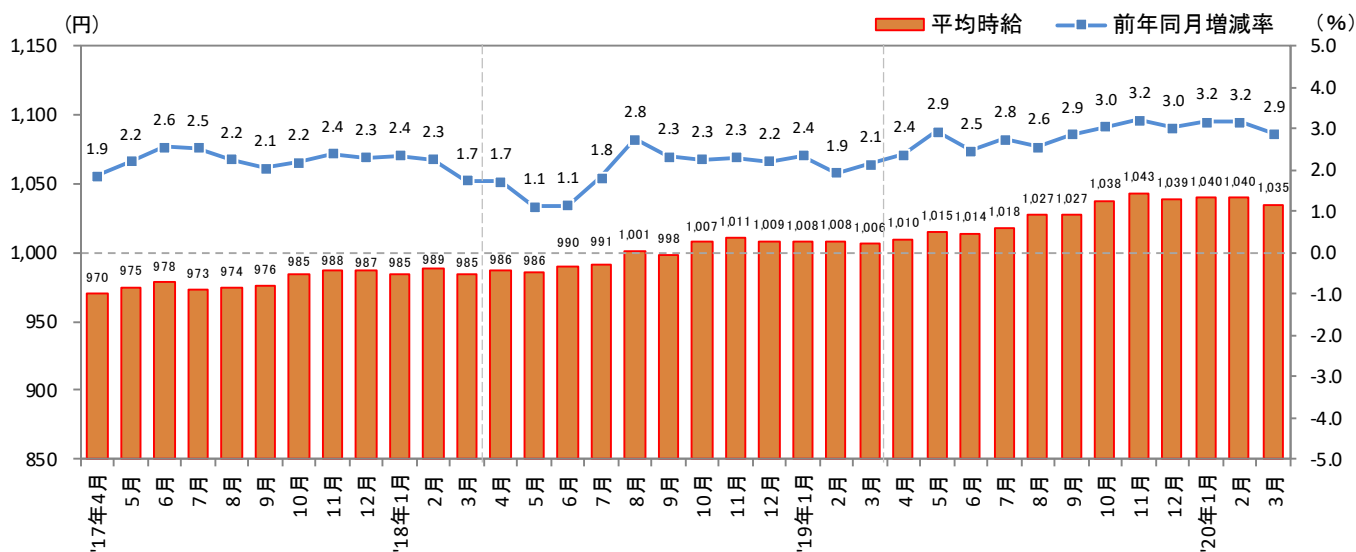
販売・サービス系関連 メディア掲載

「コンビニ24時間、転換点／人口減、働き手確保・集客限界／ファミマ時短、本部同意不要」

(2019年11月15日 朝日新聞)

・・・人材不足を背景とした、コンビニの営業時間短縮についての記事で、当調査のデータが引用されました。

三大都市圏 募集時平均時給の推移 (3) フード系



前年同月増減率+3%前後 主婦などの活躍が拡大

「フード系」には、ホールスタッフ（飲食店）、調理・コック・板前（見習含む）などが含まれています。（下表参照）

2019年4月～2020年3月のフード系の募集時平均時給は、上のグラフのように、**1,010～1,043円**の間で推移しました。毎年10月頃に行われる最低賃金の改定の影響もあって、例年10月以降は募集時平均賃金が高くなる傾向があります。

前年同月からの増減率は前年・前々年よりも水準が上がり、+3%前後が続いています。

フード系の仕事も人材不足が続いており、これまでは学生アルバイトが主だった職場でも、主婦やシニア、外国人スタッフの活躍の場が広がっているケースが見られます。

<フード系 募集時平均時給（2019年12月）>

大分類	小分類	平均時給 (円)	前年同月増減率
フード系	ホールスタッフ(飲食店)	1,048	3.1%
	料理店・レストラン・他	1,046	3.3%
	居酒屋・バー	1,063	2.0%
	調理・コック・板前(見習含む)	1,036	3.3%
	料理店・レストラン・他	1,034	3.5%
	居酒屋・バー	1,051	0.8%
	ファストフード	1,016	3.0%
	パン職人・パティシエ	1,044	3.4%
	洗い場・パントリー	1,026	2.7%
	フード系 全体	1,039	3.0%

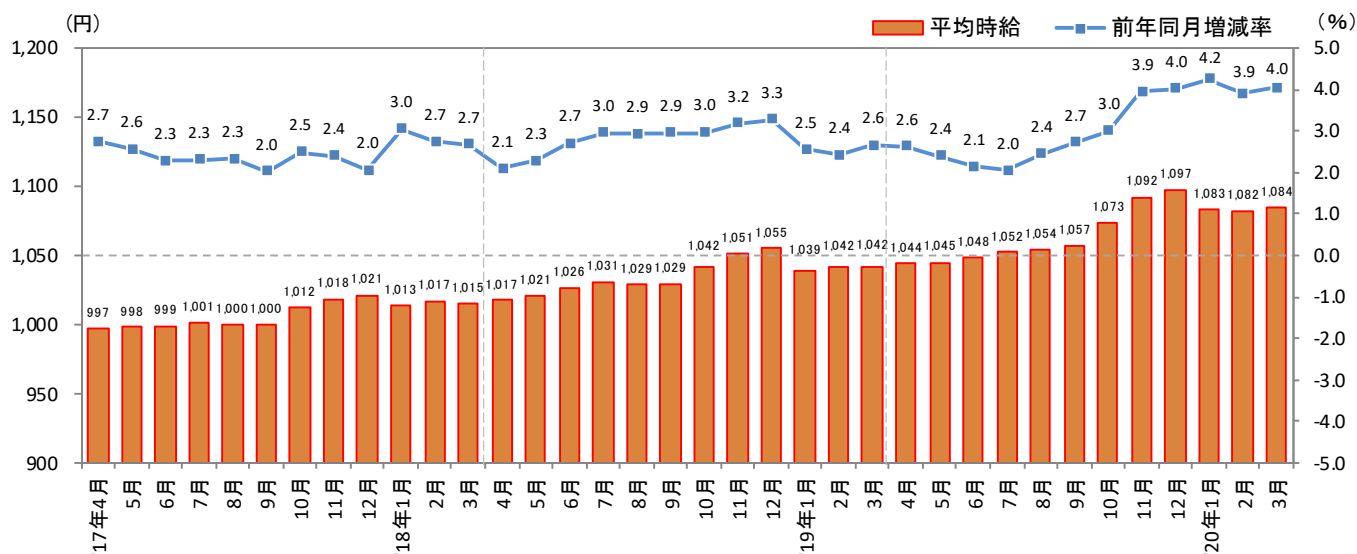
フード系関連 人材活用事例

「女性のライフステージに寄り添い、強みを引き出す職場環境づくり」（サーティワンアイスクリーム）

<https://jbrc.recruitjobs.co.jp/case/case001176.html>

・・・採用や育成・定着、マネジメントをテーマに、優れた取り組み事例をジョブズリサーチセンターのWEBサイトで紹介しています。

三大都市圏 募集時平均時給の推移 (4) 製造・物流・清掃系



物流などで人材逼迫 前年同月増減率+4%台に

「製造・物流・清掃系」には、食品製造・販売、物流作業、ドライバー・配送・デリバリー、清掃・洗浄・クリーニングなどの仕事が含まれています。(下表参照)

2019年4月～2020年3月の製造・物流・清掃系の募集時平均時給は、上のグラフのように、**1,044～1,097円**の間で推移しました。比較的時給の高い年末の短期求人が増えることなどから、例年12月がピークとなっています。

前年同月からの増減率は、11月以降+4%前後が続き、前年までや他の職種と比べて高い水準となっています。特に、構内作業(フォークリフト等オペレータ)やドライバー(中型・大型・バス・タクシー)といった職種は、資格や専門スキルが必要なため増減率が高いほか、ガソリンスタンドスタッフや警備員・監視員・パーキングスタッフでも人材不足が続いていると考えられます。

<製造・物流・清掃系 募集時平均時給 (2019年12月)>

大分類	小分類	平均時給 (円)	前年同月増減率
製造・物流・清掃系	食品製造・販売	1,034	2.8%
	組立工	1,078	5.5%
	製造・生産(重工業除く)	1,057	2.7%
	メカニック(修理・整備士)	1,110	0.7%
	品質管理・検査	1,045	1.3%
	物流作業	1,121	5.5%
	構内作業(フォークリフト等オペレータ)	1,329	9.6%
	ドライバー・配送・デリバリー	1,098	2.6%
	ドライバー(中型・大型・バス・タクシー)	1,188	6.0%
	清掃・洗浄・クリーニング	1,066	2.6%
	警備員・監視員・パーキングスタッフ	1,156	7.8%
	ビルメンテナンス・施設管理	1,113	1.7%
	ガソリンスタンドスタッフ	1,071	6.2%
	製造・物流・清掃系 全体	1,097	4.0%

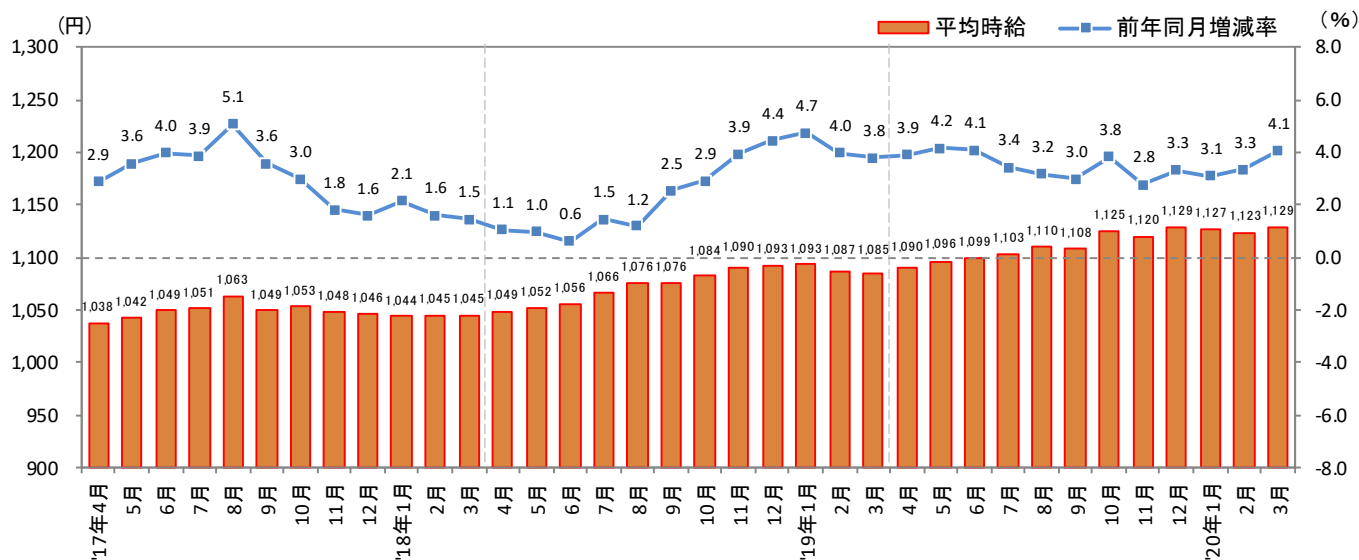
製造・物流・清掃系関連 人材活用事例

「機械導入の「働き方改革」で、残業時間の減少+αの職場」(株式会社ケイ・エム・ピー)

<https://jbrc.recruitjobs.co.jp/case/case001155.html>

・・・採用や育成・定着、マネジメントをテーマに、優れた取り組み事例をジョブズリサーチセンターのWEBサイトで紹介しています。

三大都市圏 募集時平均時給の推移 (5) 事務系



19年後半から前年同月増減率+3%前後に落ち着く

「事務系」には、受付、一般事務、電話対応、データ入力などが含まれています。(下表参照)

2019年4月～2020年3月の事務系の募集時平均時給は、上のグラフのように、**1,090～1,129円**の間で推移しました。

前年同月からの増減率は、2018年の後半から、それまでや他の職種と比べて高い水準となっていました。2019年の後半からは+3%前後の月が多くなっています。一時期の急激な伸びは落ち着きつつも、営業事務・営業アシスタントなどを中心として、増加が続いています。

<事務系 募集時平均時給 (2019年12月)>

大分類	小分類	平均時給 (円)	前年同月増減率
事務系	受付	1,079	2.2%
	一般事務	1,126	4.0%
	営業事務・営業アシスタント	1,169	8.7%
	電話対応	1,120	2.6%
	コールセンタースタッフ	1,313	1.7%
	データ入力	1,177	2.3%
	医療事務	1,059	2.2%
	財務・会計・経理系職	1,110	5.2%
	事務系 全体	1,129	3.3%

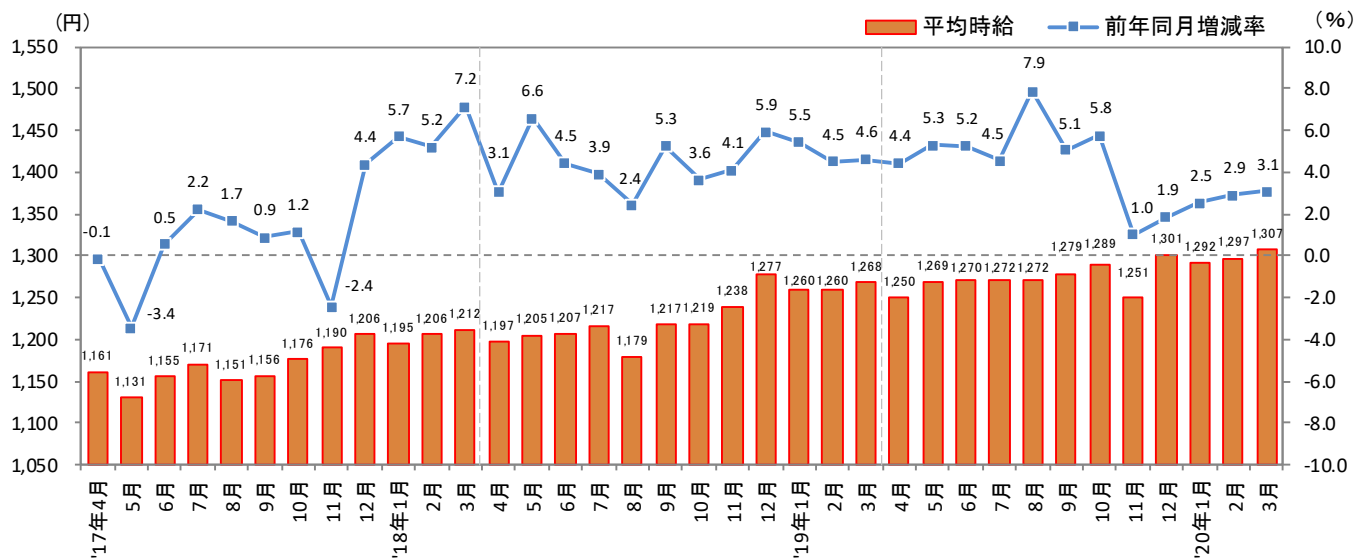
事務系関連 各種調査

○ 女性の就業に関する1万人調査

https://jbrc.recruitjobs.co.jp/data/data20190404_1116.html

・・・働く女性の実態や意識、また、現在は働いていないが働きたいと思う女性の意識を中心に、調査結果をまとめました。

三大都市圏 募集時平均時給の推移 (6) 営業系



前年同月増減率は19年11月以降落ち着く

「営業系」には、営業とテレホンアポインターが含まれています。(下表参照)

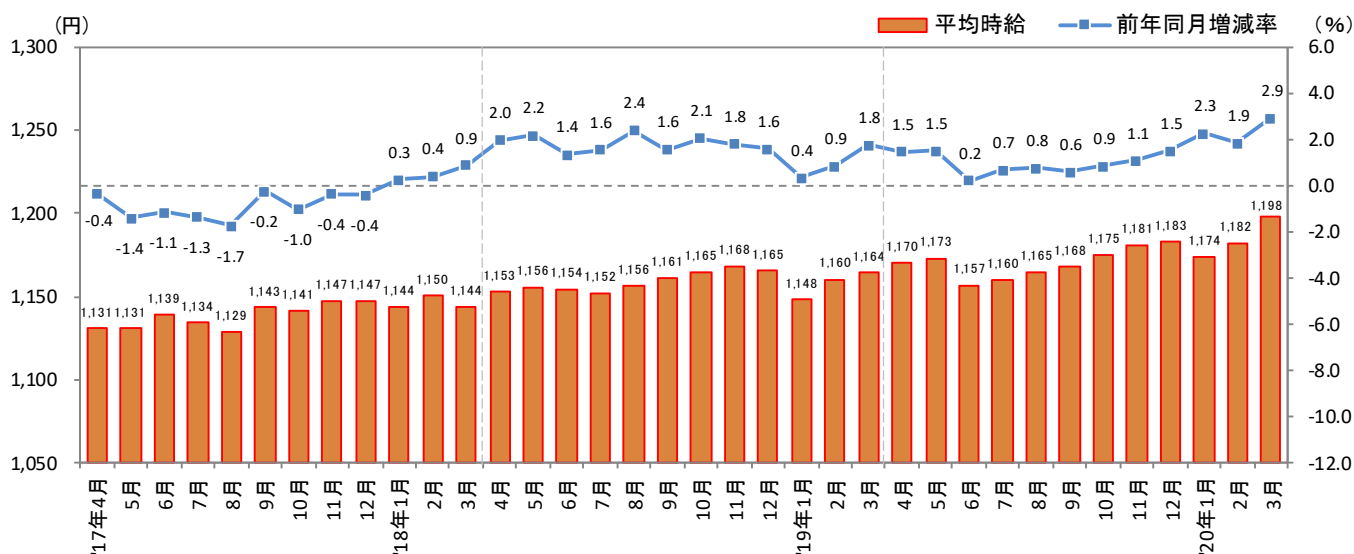
2019年4月～2020年3月の営業系の募集時平均時給は、上のグラフのように、**1,250～1,307円**の間で推移しました。他の職種区分と比べると、募集時平均時給は高い水準となっています。前年同月からの増減率は、2017年12月から+4%を上回ることが多くなっていましたが、2019年11月以降は+1.0～3.1%にとどまっています。

なお、アルバイト・パートでの募集件数はあまり多くないため、月ごとの変動が大きい結果となっています。

<営業系 募集時平均時給 (2019年12月) >

大分類	小分類	平均時給 (円)	前年同月増減率
営業系	営業	1,294	1.6%
	テレホンアポインター	1,311	1.9%
	営業系 全体	1,301	1.9%

三大都市圏 募集時平均時給の推移 (7) 専門職系



平均時給は高水準 増減率は職種によって差あり

「専門職系」には、歯科助手、介護スタッフ、訪問介護員（ホームヘルパー）、保育士などが含まれています。（下表参照）

2019年4月～2020年3月の専門職系の募集時平均時給は、上のグラフのように、**1,157～1,198円**の間で推移しました。営業系を除く他の職種区分と比べて、募集時平均時給は高くなっています。

前年同月からの増減率は、+1%前後の月が多く、前年までや他の職種と比べて高い水準ではありませんが、2019年12月の医療関係技術者では+9.4%となるなど、小分類による違いが見られます。

<専門職系 募集時平均時給（2019年12月）>

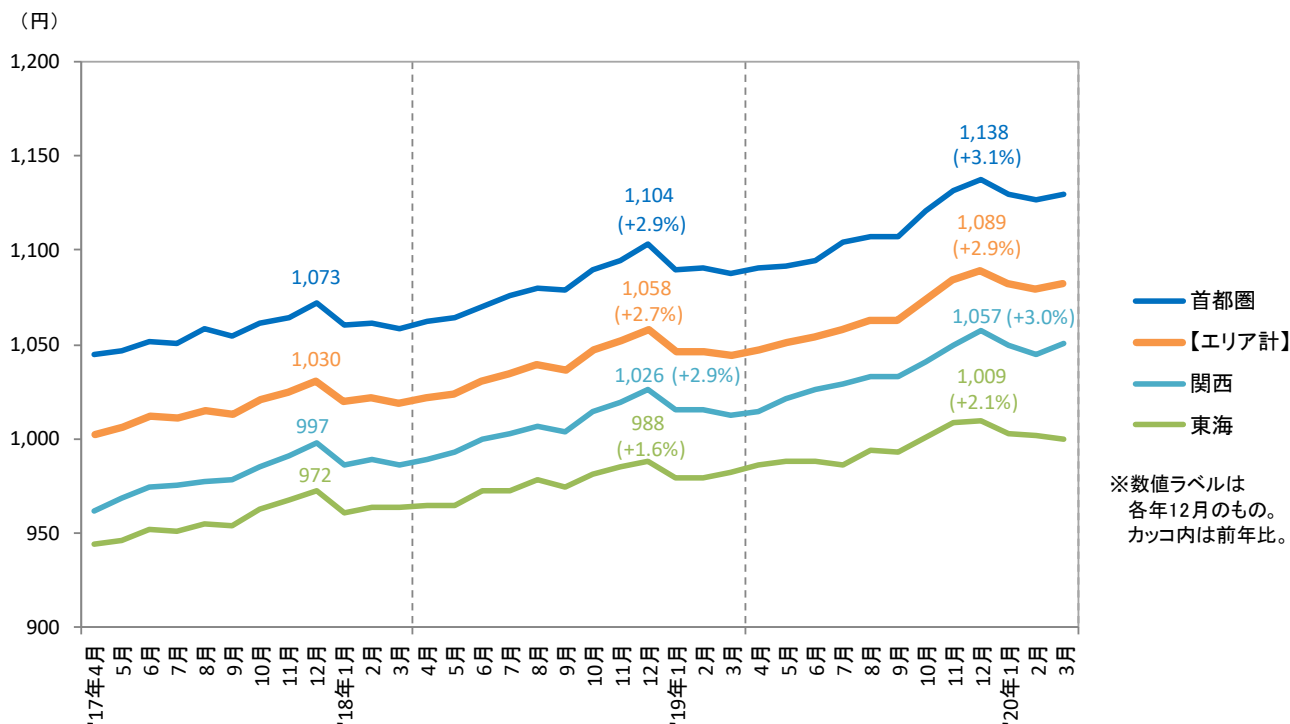
大分類	小分類	平均時給 (円)	前年同月増減率
専門職系	看護師	1,658	-0.7%
	歯科衛生士・歯科技工士	1,479	2.4%
	歯科助手	1,063	3.3%
	医療関係技術者	1,282	9.4%
	介護スタッフ	1,092	1.4%
	訪問介護員(ホームヘルパー)	1,193	0.7%
	介護福祉士	1,160	1.1%
	美容師・理容師	1,087	5.3%
	エステ・ネイル・マッサージ	1,089	-1.6%
	スポーツインストラクター	1,085	7.0%
	塾講師	1,301	2.4%
	保育士	1,106	1.1%
	専門職系 全体		1,183

専門職系関連 各種調査

- [業界別レポート]働く人と職場2019
https://jbrc.recruitjobs.co.jp/data/data20191126_1161.html
- 業界イメージレポート2019
https://jbrc.recruitjobs.co.jp/data/data20191126_1162.html

…各業種における労働者の実態を把握し、今後の解決策を模索する上での資料とするため、調査を行いました。介護サービス編あり。

トピックス (1) エリア別 募集時平均時給の推移



首都圏・関西は前年比約3%、東海は約2%の伸び

募集時平均時給の傾向は、地域によっても異なると考えられます。上のグラフは、2017年4月～2020年3月の三大都市圏のアルバイト・パート募集時平均時給の推移をエリア別に示したものです。また、下の表にはエリア・職種別の数値（2019年12月分）を示しました。

これを見ると、アルバイト・パート募集時平均時給はどの月も首都圏が最も高く、エリア計、関西、東海と続きます。前年比は、2018年・2019年ともに首都圏と関西では約3%、東海では約2%となりました。このため、平均時給の差は少しずつ拡大する形となっています。また、職種大分類別にみても、首都圏が最も高く、エリア計、関西、東海の順になっています。

各エリアの産業構造や、物価、人材不足感、最低賃金などが、このような違いに影響していると推測されます。なお、地域別最低賃金は政府による働き方改革を背景に引き上げが続いており、2019年には東京都で1,013円（前年から+2.8%）、愛知県で926円（3.1%）、大阪府で964円（3.0%）などとなっています。

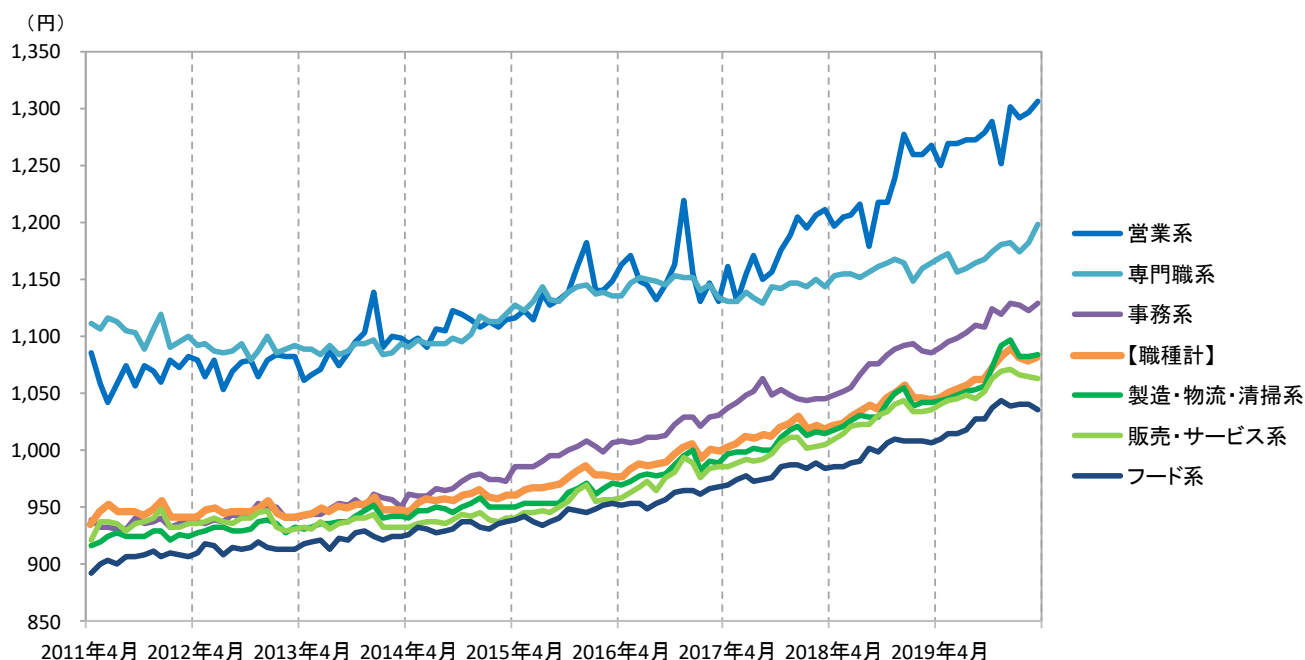
<エリア・職種別 募集時平均時給（2019年12月）>

大分類	首都圏 平均時給 (円)	東海 平均時給 (円)	関西 平均時給 (円)	三大都市圏 平均時給 (円)
販売・サービス系	1,113	999	1,046	1,072
フード系	1,090	976	1,004	1,039
製造・物流・清掃系	1,147	1,019	1,056	1,097
事務系	1,179	1,015	1,093	1,129
営業系	1,361	1,153	1,290	1,301
専門職系	1,216	1,100	1,175	1,183
【職種計】	1,138	1,009	1,057	1,089

※エリア区分

- ・首都圏：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県
- ・東海：愛知県、三重県、岐阜県、静岡県
- ・関西：大阪府、兵庫県、京都府、奈良県、滋賀県、和歌山県

トピックス (2) 長期的な募集時平均時給の推移



平均時給は9年間で147円増 (+15.7%) 事務系は190円増 (+20.2%)

ここまでのグラフでは過去3年間の動きを示しましたが、さらに長期的な推移はどのようになっているのでしょうか。上のグラフは、2011年4月～2020年3月の9年間の三大都市圏におけるアルバイト・パート募集時平均時給の推移を職種別に示したものです。また、下の表には2011年4月と2020年3月の募集時平均時給を示しました。

まず、職種計の変化を見ると、平均時給は9年間で147円、割合にして15.7%増加しました。特に、2015年頃から伸びが大きくなってきています。(※ただし、エリアや職種の構成比を考慮していない点には注意が必要です。)

職種別の変化を見ると、営業系は月ごとの変動が大きくなっていますが、最も増減率が高くなっています。専門職系は、募集時平均時給は比較的高いものの、増減率は+7.7%にとどまりました。営業系に次いで増減率が高かったのは事務系で、製造・物流・清掃系や販売・サービス系との差が広がりました。製造・物流・清掃系と販売・サービス系は近い動きをしていますが、2019年後半からやや差ができています。フード系の増減率は+15.9%でした。

<職種別 募集時平均時給 (2011年4月・2020年3月)>

大分類	2011年4月 平均時給 (円)	2020年3月 平均時給 (円)	増減額 (円)	増減率
販売・サービス系	922	1,063	141	15.3%
フード系	893	1,035	142	15.9%
製造・物流・清掃系	916	1,084	168	18.3%
事務系	939	1,129	190	20.2%
営業系	1,085	1,307	222	20.5%
専門職系	1,112	1,198	86	7.7%
【職種計】	935	1,082	147	15.7%

調査概要

■ 集計対象

株式会社リクルートジョブズが企画運営する求人メディア『TOWNWORK』『fromA navi』に掲載された求人情報より、「アルバイト・パート」募集の求人情報を抽出し、平均時給を集計しました。

『TOWNWORK』	「家の近くで働きたい」「学校の近くで働きたい」「大好きなあの街で働きたい」など、勤務地を重視する読者へ向けた無料求人情報誌。ウェブサイト、アプリも。
『fromA navi』	アルバイトやパートなど、仕事探しのサイト。業種、職種、勤務地、給与条件をはじめ、メリット・待遇や働く環境などのこだわり条件からも、仕事を探ることができる。

■ エリア区分

対象媒体に掲載される求人情報記載の所在地に準拠し、以下の通りとしました。本レポートでは、首都圏・東海・関西の三大都市圏を主に取り上げます。

北海道	北海道
東北	宮城県、青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県
北関東	栃木県、群馬県、茨城県
首都圏	東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県
甲信越・北陸	山梨県、長野県、新潟県、石川県、富山県、福井県
東海	愛知県、三重県、岐阜県、静岡県
関西	大阪府、兵庫県、京都府、奈良県、滋賀県、和歌山県
中国・四国	広島県、岡山県、山口県、島根県、鳥取県、香川県、徳島県、愛媛県、高知県
九州	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

■ 職種区分

対象媒体に掲載される求人情報より、大分類を以下の通りとしました。それぞれに含まれる小分類についてはp.3～8をご覧ください。なお、「その他」については掲載を割愛しています。

販売・サービス系 フード系 製造・物流・清掃系 事務系 営業系 専門職系 その他

■ 集計対象件数

2020年3月 425,916件（全国） ※当該件数は平均時給調査に際して集計した求人の件数であり、集計対象とする求人メディアに掲載されている求人の総数ではありません。
※各月の集計対象件数は過去のリリース資料をご覧ください。

※各数値については四捨五入しているため、増減額および率が表記内の数値を集計した結果と一致しない場合があります。
※2014年10月度より職種小分類および大分類を変更したため、過去データについても再集計しています。